

道教組

DOKYOSO NEWS vol.533



全道各地で集い合い・学び合い

子どもたちに平和な未来を!

「安倍9条改憲NO!」の声が、全道各地から

各専門部総会

(女性・青年・養教・事務)

わたしのとっておき

全道各地で集い合い・学び合い

檜山教組 2018檜山教職員の集い

4月28日に厚沢部町がむし温泉で開催されました。渡島からの参加者も含め32名が集い、日常の様子や悩みなどを大いに語り合いました。



4つの分科会に分かれて学習したあと、夕食交流会にも17名が参加し、親交を深めました。

参加者から「悩みを聞いてもらってスッキリした」「悩みや苦労を聞いて自分も共感した」などの感想が寄せられました。

全釧路教組 えがお署名スタート集会・お花見会

5月12日に道高教組釧路支部との共催でえがお署名スタート集会が開催されました。全釧路TKプロ（多忙化長時間過密労働解消プロジェクト）の鈴木さん、中川さんを講師に、労働安全衛生法について学習しました。

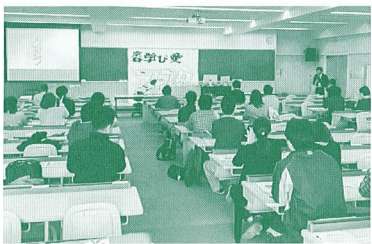


その後、会館前でお花見会をし、福祉保育労働医労の仲間も加わり、大いに盛り上がりました。

宗谷教組 宗谷学び愛フェスタ

5月12日に稚内北星学園大学で開催され、管内各地から90名が参加しました。

第1部の教



育講演会は、作文の会の太田一徹さんが「子どもが笑顔になる授業づくりと子ども理解」と題して、子どもが笑顔になる授業や教室の実践について講演しました。

第2部は、14の分科会に分かれて学習し、日常の実践や悩みなどについて大いに語り合いました。

第3部の市町村大交流会も大いに結びつきを深める場となりました。

根室教組 新しい仲間を迎える会

根室市・中標津町のそれぞれで、新しい仲間を迎える会が開催されました。



5月10日の根室集会では、新採用者2名を含む3名の未組織者が参加しました。池本副委員長を講師に、権利についての学習を行い、その後の懇親会でも道教組ニュースや全教共済パンフを手渡し、組合について語り合いました。

5月18日の中標津集会でも、3名の未組織者を迎えて開催されました。参加者が実践を持ち寄りミニ実践交流会が行われ、楽しく学び合いました。その後の懇親会でも資料をもとに権利について学習しました。

全教いづい 胆振の子どもと教育を考える会

5月12日に室蘭工業大学で開催され、学生10名を含む20名が参加しました。



現役大学生3人の語りを通じて子どもの育ちや発達支援者のあり方を考えました。

子どもたちに平和な未来を！ 「安倍9条改憲NO！」の声が、全道各地から

憲法3000万署名に、全国で1400万筆

安倍政権による憲法9条の改憲を許すな！と呼びかけられた「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」（3000万人署名）に賛同し、道教組でも積極的に署名のとりくみが行われました。

職場で署名を呼びかけたほか、行きつけの美容院に署名用紙をおいてもらったり、所属するサークルの仲間に渡したりして、75筆の署名を集めた組合員もいます。各地で署名活動がすすめられ、道教組集約数は1417筆（5月28日現在）となりました。全道では52万筆、全国で1400万筆となっています。

5月1日のメーデー北海道集会では、署名を集めたベスト3が発表されました。1000筆を集めてダントツの1位となった方は、スナックのママさんです。「疲れた体を休めてもらう料飲業は平和産業」と語り、戦争による父の苦悩を見た体験から「戦争は二度と起こしたらだめ。9条は守りた

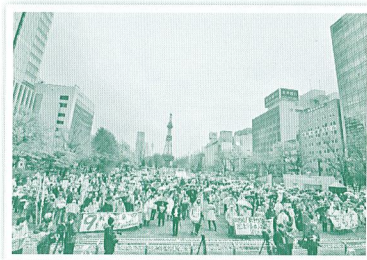
い」と客に次々と声をかけ、署名を集めたそうです。

安倍政権は、森友・加計疑惑と公文書の改ざん、自衛隊の「日報」隠し、厚労省の虚偽データ、財務省セクハラ問題、文科省の教育介入などなど、まさに「ウミだらけ」の姿が明らかになり、安倍内閣は支持を急速に失ってきましたが、安倍首相はなおも「年内の改憲発議」の目標をあきらめていません。

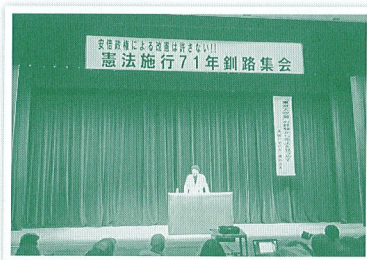
改憲発議を断念させるために、署名目標の3000万人達成をめざして今後も署名運動を広げることが求められています。

全道各地で、憲法守れの集会に結集しました

5月には、全道各地で9条改憲を許さない集会や宣伝行動が行われました。各単組・連絡会でもそれらの集会への結集が呼びかけられ、多くの組合員が参加しています。



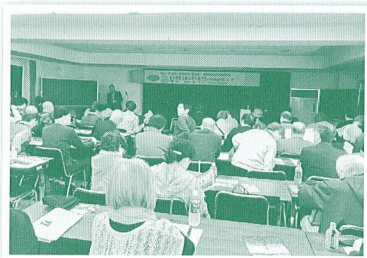
雨の中、札幌市の憲法集会
大通公園に700人が参加



5月3日、釧路の憲法集会
作家の早乙女勝元さんの講演



5月3日、苫小牧の憲法集会
川原茂雄さんの憲法出前授業



5月3日、憲法記念日学習会
元釧教大の明神勲さんの講演



5月19日、室蘭の市民集会&パ
レードが、雨の中行われました



5月20日、稚内の憲法講演会
室工大の清末愛紗さんの講演

女性部総会

5月12日、北海道労働センターにて女性部総会を開催し、6単組より参加がありました。昨年度のとりくみと今年度の活動計画、各単組の組合員の状況、学校の様子について交流しました。特に、昨年・今年と教員の欠員が増え、産休や病休に対する期限付教諭の不足が話題になりました。

教員不足で考えられる原因は、退職者数増に見合った新採用者が確保されているのか、早期退職者の増加、免許更新制による失効者増、学生の教職志望者減等です。など、「なぜそうなるのか？」についても意見を出し合いました。

また、女性部アンケート（権利行使）からも、働き方改革が必要な多忙化、セクハラ・パワハラに関連するような職場の人間関係に悩む声があり、決して孤立することの無いように引き続き連携することを確認しました。「勤務の割振り」が今年度2つ増えました。事務官や管理職に確認してみてください。分からないことがありましたら、

道教組本部まで問い合わせをお願いします。



2018年度 活動方針

- ①組合員の結びつきを深め、女性教職員の生活と権利を守り、健康でいきいき働き続けるための要求実現にとりくむ。
- ②憲法改悪を阻止し、平和と民主主義を守るための各種活動に積極的に参加し行動する。
- ③道・全国の多くの女性労働者と連帯し、女性の地位向上のための運動にとりくむ。

養教部役員紹介

- 部長…山本佳奈子（宗谷）
- 副部長…山口政世（釧路）
- 常任委員…吉田圭子（札幌）、高橋清子（胆振）
市来成子（檜山）

青年部総会

総会は、5月19日に開催しました。今年度は、仲間とつながる、仲間を広げる、ということを中心に活動していきます。活動イメージは、「広い呼びかけと、直接の声かけ」です。チラシやSNSの活用で、各地に情報を宣伝したいと考えています。それに加えて、「誰か来てください」ではなく、「あなたに来てほしい」と直接声をかけます。人としてのつながりを大切にしたいです。それを具体化する企画を考えています。1つは「単組とのつながり」です。6月2日に、宗谷教組が交流会を企画し、青年部長の富樫も参加します。メンバーが固定化されつつある青年部活動に新しい風を吹かしたいです。

また、今年度は高教組青年部との連携を密にしていきます。6月16、17日に高教組青年部主催の「なつフェス」があり、学習会や交流会が祭りのように盛り込まれた2日間ですが、分科会の1つを宗谷教組が担当します。

今年度も道教組青年部主催「オトナの宿泊研修」を行います。今回は、小樽・朝里川のコテージで料理をして交流する予定です。また、年末には高教組青年部主催の「ゆいま～る北海道」で沖縄での学習会が企画されています。実行委員として青年部の富樫も関わります。

考えることは勿論大切ですが、まずは積極的にアクションをとることを大切に、青年部として在り方を探していきたいと思います。

青年部役員紹介

- 部長…富樫耀（檜山）
- 副部長…山本仁史（網走）、遠藤玄（宗谷）、
太田和真（上川）、能代岳（後志）



事務職員部総会

17年度の活動報告及び18年度の活動計画を確認しました。特に7月29日～31日にホテルライフオー・札幌で行われる全国学校事務研究会札幌集会の役割分担などを話し合い、準備を着々とすすめています。また、東神楽町で始まった事務の共同実施の話や4月から専門事務主任が行政職3級に位置づけられた事も交流し、自分たちの勤務や生活に密接に関わることなどを真剣に討議し、とりくむことを話し合いました。昨年の道教委交渉についてもふれ、18年度も事務職員部として交流し、活動していくことを確認しました。

今回は常任委員が全員出席できたので、話も深まり、やはり顔を合わせて話すことで、不安も解消され、気づかなかった事も再確認できました。昨年の東京集会には、3年連続して北海道からレポート参加できました。今年の札幌集会でも現在2～3本のレポートの発表準備をしています。北海道は事務職員が子どものために頑張っている姿

を今後も継続していければと考えています。学校事務職員

として何ができるか交流できる場を確保していくことを組合員拡大と一緒に考えていきます。

各管内1名を常任委員とし活動を継続しています。札幌集会を契機にますますつながって活動していけるように頑張っていきたいと考えます。

今年度も全道や全国の状況を組合員に少しでも還元し、北海道のみんなで力を合わせていきます。より良い学校づくりと楽しい職場生活を広められるようとりくんでいきます。

事務職員部役員紹介

- 部 長…永島敦史（宗谷）
- 副 部 長…西山正一（釧路）、土居隆弘（胆振）



養護教員部総会

5月19日、7単組・2連絡会から10人の参加で総会が開催されました。

今年も、子どもや学校の実態交流を元に活発な意見交換で総会の討議を深め、その中で、特にますます厳しくなる学校の管理的教育が話題になりました。〇〇スタンダードで机の上の物の置き方は元より、授業のすすめ方や板書まで多くのことがパターン化され画一化されてきています。それには子どもが迷わない、指導が効率的、保護者からのクレームを未然に防ぐためなどの効果をうたっている一方で、果たして子どもたちの学力は上がってきているのだろうか、子どもたちの実態から疑問が投げかけられました。

また、見た目は「きちんとちゃんと」しているが、先生や大人にとってのいい子になっているだけで「自主性」や「自己肯定感」も育っていないことなど、子どもの健康な成長発達が阻害されている様子や様々な形で表出する生きづらさを保健

室で受け止めていることが交流されました。

私たち

は、今年も保健室からこれらのことを発信しながら、先生や保護者とともに、子どもたちの笑顔輝く学校づくりに力を尽くしたいと思います。

今年の総会は、1年に1度の顔合わせなので、参加者がより親交を深められるように夕食交流会を企画し、その中でまじめにミニ学習会も行っており、楽しく有意義な総会となりました。

養教部役員紹介

- 部 長…國保いずみ（日高）
- 常任委員…坂本紀子（宗谷）、間山純子（後志）、中村文恵（上川）



少人数学級は喫緊の課題

前進する全国の到達点

今年度から岩手県の小5年で35人学級、茨城県の中3年で35人学級、沖縄の6年で35人学級が新たに拡大しました。しかし、北海道は全国的と比べ遅れた地域になっています。

全国的には21府県が、小1～中3まで全学年で少人数学級を実施しています。



北海道とすすんでいる他県との比較

- ・北海道 小1・2 (35人)
中1 (2学級以上35人)
- ・秋田 小1～中3 (30人程度)
- ・山形 小1～中3 (33人)
- ・福島 小1～中3 (30人程度)
- ・茨城 小1～中3 (35人)
- ・新潟 小1・2 (32人)、小3～中3 (35人)
- ・長野 小1～中3 (35人)
- ・福岡 小1～4 (35人) 小5・6 (36人)
中1 (30人)、中2・3 (32人)
- ・山梨 小1・2 (30人)、小3～中3 (35人)
- ・長野 小1～中3 (35人)
- ・滋賀 小1～中3 (35人)
- ・奈良 小1～中3 (30人)
- ・京都 小1～6 (30人程度)、中1～3 (35人)
- ・鳥取 小1・2 (30人)、小3～中3 (35人)
- ・岡山 小1～中3 (35人)
- ・山口 小1 (30人)、小2～中3 (35人)
- ・香川 小1～中3 (35人)
- ・沖縄 小1・2 (30人)、小3～中1 (35人)

ゆきとどいた教育をもとめる教職員、保護者、国民の声に背を向ける予算案

文部科学省の2018年度予算は5兆3093億円(同0.01%、4億円減)、主要経費のうち文教関係費は4兆405億円(同0.06%、23億円減)と、ともに前年度当初予算を下回っています。

国の責任としての35人学級推進を放棄する予算になっています。教職員定数については、新学習指導要領の円滑な実施と学校における働き方改革と称して、小学校英語の専科指導教員1000人、中学校のいじめ・不登校等への対応に50人、共同学校事務体制強化に40人、通級による指導や日本語指導などに対応するための基礎定数化に385人、学力課題解消や「チーム学校」整備、統合校・小規模校支援などに120人、合計1595人の定数改善をすすめるとしています。しかし、少子化による自然減3000人、統廃合の進展による定数減1050人、少子化等による加配定数減406人で、合計4456人の定数減をおこない、差し引き2861人の大幅な教職員定数削減になります。

喫緊の課題である教職員の長時間過密労働解消には定数増が欠かせないことは中教審等でも議論されています。

「えがお署名」の推進で、文科省の概算要求に教育予算増を!

今、全国でとりくんでいる「えがお署名」は7月文科省提出になっています。少人数学級や教育予算増は圧倒的な国民の声であり、教育条件改善の基本であり重大要求です。自分たちの保護者と対話することが本当に大切です。学級や学年の懇談会でも北海道の遅れている状況を話題にしてください。全道からとりくみを期待します。

◎道教組の署名〆切は7月10日です

労働者を働かせ放題にする 「働き方改革」一括法案は廃案に！

5月2日、政府与党は、野党6党の強い反対を押し切り、「働き方改革一括法案」の審議入りを強行しました。その内容は、

- ・究極の働かせ放題となる「高度プロフェッショナル制度（高プロ）」の創設
- ・過労死ライン（月100時間未満）の時間外労働の上限導入

など、働くものの命にとって危険な法案が盛り込まれています。特に「高プロ」は、労働者に「働き方の裁量」を与えることもなく、時間外・深夜割増手当も支払わずに、週休2日にあたる年間104日の休みさえあれば、24時間労働を48日間連続させても違法にならず、とんでもない過労死促進制度です。まさに「現代の奴隷制」と呼ぶべきものです。

年収が高い人に限定すると政府は言いますが、24時間就労を命じておいて、働けなかった分を賃金カット（欠勤控除）することも禁止されていません。つまり、年収1075万円の要件はまやかします。

政府は、この法案を今国会会期中（6月22日まで）に成立させようとしています。野党の指摘を素直にみとめ、法案を撤回するべきです。

私たちは、政府・与党に、以下を求めます

1. 「働き方改革」一括法案・高度プロフェッショナル制度は廃案にする。
2. 実効性のある罰則付労働時間上限規制、イン

編集後記

麻生財務相が「セクハラ罪という罪はない」「セクハラは、はめられた」などと暴言の連続。麻生大臣に抗議する街頭行動が、東京や大阪・札幌など各地でありました。財務省前では弁護士や大学教授などで行く実行委員会のメンバーら約100人が抗議の声を上げました。まったくもって「どうしようないくらい、不適格な大臣」と思う国民が大半でしょう。それを容認する不道徳極まりな

ターバル規制などの導入。

5・22

札幌で「安倍働き方改革」阻止ディーセントワーク緊急行動

道労連は5月22日、札幌で「安倍働き方改革」阻止ディーセントワーク緊急行動を行いました。お昼に大通公園で「安倍働き方改革」反対のリレートークを行い、道労連、道教組・高教組・勤医労・福祉保育労が参加しました。リレートークでは、各単産の長時間労働の実態にふれながら、この法案が労働者を奴隷のように働かせる法案であること、国民的連帯で法案阻止をめざすこと、8時間働けば暮らせる社会をめざすことをアピールしました。

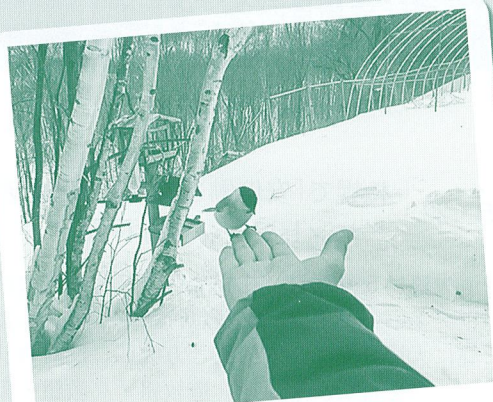
教職員においても、残業代なしの働かせ放題がはびこり、改善は急務です。



い安倍政権・自民党が、小・中・高校生に「道徳教育」を押し付けています。麻生大臣の男尊女卑・セクハラ容認に至っては、安倍さんが言う、「女性活躍推進」は全くのウソですか？と聞きたくありません。テレビに映る麻生財務大臣は、日本中の女性（男性にも）や子どもたちに不道徳な大人の代表として映っていることでしょう。（新保）

わたしのとっておき

“とっておき”の写真・絵・短歌・川柳など紙面で紹介できる作品募集。頁下メールアドレスへご連絡を。



「指先にとまった人なつっこいコガラ」

私の中茶安別小学校は自然のど真ん中にあり、裏手のボードテーブルには冬たくさん的小鳥たちがやってきます。小鳥たちは種類によって性格が違うようで、コガラは人なつっこいのが特徴です。エサもないのに手に乗ったところを激写！

【釜萯 圭(標茶町立中茶安別小学校)】



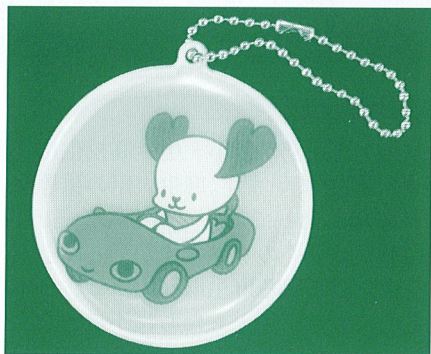
「頭大仏殿(あたまだいぶつでん)」

先日、札幌真駒内滝野霊園に行く機会があり、初めて大仏に遭遇しました。高さ13.5mで、頭からはドームの中に格納された非日常の異空間でした。世界的建築家の安藤忠雄さんの設計だそうです。

【新保 裕(道教組書記局)】

全教自動車保険

「見積依頼」で「マモルン・リフレクター」をプレゼント!
(マモルン・リフレクター) 光が当たると反射し、事故防止に役立ちます!



提携 東京海上日動火災保険株式会社

全教自動車保険加入にあたっての5つの特長

- ①無事故割引を他の保険会社や一部の共済から引き継げます
- ②保険料は給料引去または口座振替
- ③ご家族の車でも、何台でも加入OK
- ④退職者もメリット引き継ぎで安心
- ⑤申し込んだその日から安心

手続き

カンタン

有限会社 **川上企画** (道教組指定代理店)

札幌市中央区南大通西12丁目4-78 ウエスト12 1階
フリーダイヤル 0120-215-789 FAX 011-218-2472

道教組

2018年6月1日発行

発行 全北海道教職員組合 発行者 川村安浩 〒060-0909札幌市東区北9条東1丁目 北海道労働センター3階

TEL(011)742-0101 FAX(011)742-1001 メールアドレス dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.dokyoso.net>